

昨年より女神輿が加わり 迫力が増しました。



今年は梅雨明けが早く、厳しい暑さが長く続くと思われましたが、天候の急変や気温の落差が目立 った夏の始まりとなりました。

毎年恒例の高野地区(玉樹のある地区)の神輿、八千代町の夏まつりもあいにくの天気となりまし たが、精いっぱい楽しんでまいりました。







室内では「夏菓子バイキング」で祭りに行 かない方にも季節を感じていただきました



ケアの理念を皆で共有し、チームとしてしっかりとした支援を行うために、今年度は現任者に対する 研修にも力を注ぐことにいたしました。始まりの8月は「ターミナルケア(看取り)」。

"終の棲家"といわれる特別養護老人ホームで、看取りは日々の生活の延長線上にある支援です。 本人様の願いや想いをどうくみ取るか・・人として尊厳ある生を全うできるよう、安らかな旅立ちへの 支援として日常のケアの充実を図り、身体的・精神的支援へとつなぐには、チームでしっかりと関わる 体制が欠かせません。

看取りケアにおける家族様の存在は非常に大きいものです。家族様の想いも大切にしながら質を高め ていかなくてはならないケアであると痛感しました。



家族様のア承が得られるようであれば、夜間帯に居室に宿泊していただく等、 残された時間を一緒に過ごせる環境作りをいたします。

投薬による治療は行いませんが、こまめに様子を伺い、身体をさすったり 体位交換などを行い、痛みの緩和に努めます。 また、火穏やかに過ごせるための空間作りに努めます。

- 本人様の様子をノートに記録し、職員間だけではなく、家族様とも共有できる ようにいたします。
- 週に1回以上、家族様を交え、医師・他部署とカンファレンスを行い、密な連携作 りに努めます。
- 可能なかぎり行えること(食べたい物や入浴など)を支援いたします。



ターミナル期とは・・・医師により、医学的に回復の見込みがないと判断され、 積極的な治療を行わない状態のことです。

なでしこ荘に入居されている、石崎静子様。この度、家族様よりお孫様が結婚され、その結婚披露宴 に招待したいという旨の相談を受けました。もちろん、お手伝いさせていただくことになりました。

結婚披露宴は7月。暑くなり、体調を崩しがちになる季節です。まずは体調管理をしっかり行う事。 そして、結婚披露宴の行われる栃木県小山市までの中距離移動に備え、少しずつ距離を伸ばしたドライ ブで身体を馴らしていきました。





迎えた当日。職員2名で付き添いし、お孫様の晴れ姿を見に 会場へ。ほほえみながらドレス姿のお孫様を見つめ、とても嬉 しそうなお顔を見ることができました。

時のお風() ◇感染対策のために〈

面会時、来所されてユニットに上がる際には"うがい・手洗い"にご協力いただけますよう、お願 い申し上げます。これは感染症対策によるもので、特に高齢者は重篤化しやすいため「まず菌(ウイ ルス)を持ち込まない」ことが重要です。

冬場にインフルエンザウイルスが猛威をふるった際には、新聞やテレビでも大きく取り上げられま したが、夏場には下火になりがちです。日頃から習慣づけることで、大きく変わる感染症のリスク。 ぜひご協力をお願いしたいと思います。

が感染症予防になり











①手全体に泡をのばす

②手のひらで指先を洗う

③指の間を洗す ④甲側は関節の"しわ"も



⑤最後は手首





⑥よく流して終了!

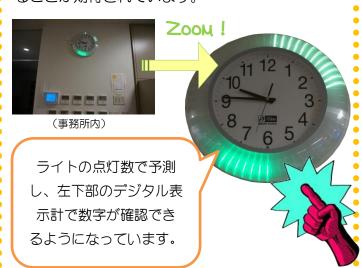
親指・指先・手のしわには 汚れが残りやすいので、特 に念入りに洗いましょう



謎の光る時計出現!

今年度より、節電を目的として新しいシステムを 導入いたしました。

30 分毎に使用されると思われる電気量を予想 し、数値化及び時計で示してくれるといったもので す。明確な数値がでることによってどのくらい使用 しているのかの把握ができ、経費削減につなげられ ることが期待されています。



宇展は2年ぶり

平成25年7月30日(火)

介護保険法に基づく実地指導が行われまし た。

これは法人と施設の管理運営・会計、また 施設処遇面が適正になされているかどうかを 検査するものです。

社会福祉法人である玉樹は、2 年ごとにこ のような指導を受ける決まりになっていま す。

また、23 年度開設のデイじゅげむでも初 めての実地指導及び介護保険請求の指導を受 けました。

お褒めの言葉については驕りのないよう、 また指摘事項においては指導に則り、改善に 努めたいと思います。



2018。劉夏

平成25年5月12日(日)

在宅サービスをご利用いただいている 方々と、那珂湊&ひたち海浜公園に行ってき ました。活気あふれる市場で買い物の後は、 昼食に新鮮な魚介類を楽しみました。





午後からは海浜公園に。海の近くは予想していた以上に風が強く、思わぬ肌寒さにびっくり。

盛りを過ぎていたとはいえ、丘一面のネモフィラを眺め、 遠くに広がる海と、初夏の景色を堪能してきました。 次回は秋、10月に予定しています。



ポランティア交流会*2013*

平成25年6月8日(土)

ボランティア交流会を行いました。今年度より改めて整備した ボランティア受け入れに関する説明や行事のお知らせの後、みん なで天ぷら定食を食べながら和やかなひとときを過ごしました。



クリーン作戦の様子です



日頃、行事等に協力して下さっている時にはゆっくりコミュニケーションを取る時間を作るのが難しいので、今後も何らかの形でボランティアさんとの交流と、感謝の気持ちを伝えられる場を設けて行きたいと思います。

ボランティアさんの受け入れ等に係るいくつかの見直しを図りました

参加できる時間帯や内容など希望に応じたプログラムの紹介ができるようにいたします。 ポイント制を導入し、来る楽しみを感じていただけるように配慮いたします。 ボランティアルームを作り、安心してプログラムに参加していただけるようにいたします。

また、ボランティア担当の職員を配置し、窓口をわかりやすくしました。今後は具体的な内容でボランティア募集をしていきたいと思います。もちろん、希望される方についての受け入れもいたしますので、興味のある方は気軽にお問合せください。

ショートステイ 玉樹



在宅で活かせる排せつケア~オムツ交換編~

在宅介護をされている方々にとっても、"排せつ"は悩み多いケアの一つだと思います。

「排せつ=プライドを尊重したケア」は大切にすべきことですが、介護者がそのように配慮できる心の状態でいられることも、同様に大切にしなければならない事だと思います。

そこで、今回はオムツ交換のポイントを簡単にまとめてみました。

STEP 1

オムツ交換の前に、手のひらやこぶしなどを使って膀胱を圧迫し、尿を出しきるようにすることで、交換後すぐに濡れることが少なくなります。



写真①



★尿取りパッドを開く時には丁寧に (中のポリマーが片寄らないようにするため)

- ★オムツの両脇ギャザーをしつかり立てる(横もれが激減します) ※写真①
- ★女性の場合、尿取りパッドを縦に山折りし、尿道口にしつかり当てる ※写真①(隙間を作らないことが伝い漏れ等の不快感軽減になります)

交換の際には横向きが 基本です。麻痺のある方 は麻痺側を上にします。

横を向く際のポイントとして、ヒザを立て、肩とヒザを同時に介助者側に向けることによって軽い力で横向きになることができます。※写真②

介助される側にも負担がかからないのでお試しください。





普通の食事があまり進まなくても、甘いものなら食べていただけることが多々あります。一緒に作ることで、レクとして出来上がる過程を楽しみながら、できる工程を担うことで役割を持っていただくこともできるおやつ作り。これから厳しい暑さを迎え、食欲が落ちやすい時期ですが"作る・食べる"ことを楽しんでいただけるように、レパートリーを増やしていきたいと思います。

デイサービスセンター 玉樹



夏の準備 のグリーンカーテンの

暑い夏がやってくる前に、今年のグリーンカーテンとして、 「アサガオ」と「フウセンカズラ」を植えました。アサガオ は、早朝に咲いて昼ごろにはしぼんでしまう品種では寂しい ので、1日中濃い紫の花が楽しめる"チョウセンアサガオ" を選びました。

花を眺めに外に出ることで日光に当たると、骨粗しょう症 の予防にもつながります。沢山の花で目と心を潤してくれる 日が、今から楽しみです。



加老等们参加家匠比比以

2本の骨の

、差し指の骨 親指の骨

【合谷の位置】

マッサージで身体をほぐすだけでなく、心も元気になってほしいと 想いを込めて命名した心良所。 開設してから 6 年が経ちました。 マ ッサージと共に昔話や料理の話、ちょっとナイショのお話も。皆さん にマッサージをする方が、終った後の「元気になったよ、ありがとう」 の言葉に元気をいただいています。

肩こりに効くツボです!

売りまうじま

抗感を感じて

あいしき容響しんで

「香り・味わい・歯ごたえ・舌触り・喉ごし」を楽しんでいただけ るような食事を目指しています。

今の季節は、春に植えた野菜たちが次々と採れる時期なので、採れた てのきゅうりの浅漬けや蒸かしイモをお茶請けにお出ししています。 また、流行りの「フレンチトースト」をおやつレクに取り入れるなど、 手作りのおいしさを楽しんでいただいています。



夏本番を控え"脱水"には注意しましょう。特にお年寄りは新陳代 謝の低下で汗をかきにくいこと、トイレが億劫等の理由から充分な水 分が摂れていないことがあります。

室内にいても熱中症になる可能性がある季節。デイでは、豊富な種 類の飲み物を揃え、ゼリーにするなどこまめな水分補給を心がけて、 利用者様の健康管理をサポートしていきたいと思います。

ネイサービスセンター じゅげむ

まて ポイソトを押さえて

ガッテン!

らくらく「立ち上がり」

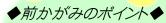
椅子や車いすからヨイショ!と日常の中で頻繁に行う動作である立ち上がり。介助する方もされる方も「立ち上がりの仕組み」を知ることで最小限の力で安全に行うことができます。

まずはこち5を

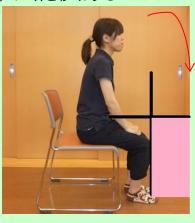
チェック

- ① 浅めに座り、足底はしっかり地面につける
- ② 足を肩幅に開く
- ③ 足を引き、ヒザを90度に曲げる
- ④ 前かがみになる

さぁ、やってみましょう!



おへそより下、ヒザよりも前方(写真のピンク 部分)に頭を移動する







自然とお尻が浮き、重べも前方にかかります 介助者が余計な力を使わず、介助される側も自分 の力を活かせます!

ひとつ注意していただきたいのは、椅子の高さ。低すぎる椅子では体重を支えるためにたくさん の力が必要になり、この仕組みを活用できなくなってしまいます。お一人お一人に合った高さの椅 子を使う事も大切です。

介助者がこのポイントを押さえ、声掛けをするだけでもスムーズな立ち上がりにつながるはずです。介助される側は自分の力が活かせて、介助する側は少しの力で介助できるようになり、本人様や家族様、お互いの負担が少しでも軽減できるのではないでしょうか。ぜひ、お試しください。 次回は「排せつ時のリスクやポイント」についてお伝えします。

居宅介護支援事業所 玉樹



"龍のため?"にこだわります!

"居宅介護支援事業所 玉樹"を利用される方の中には「玉樹の中の事業所を使わなくてはならない」と思われている方もいらっしゃいます。いえいえ、そんなことはありません。居宅・玉樹では、「本人様と家族様の希望と、必要性に沿った事業所」を紹介することが最も重要だと考えています。そのために、他事業所ではどのようなサービスが行われているか、利用者様の表情や雰囲気はどんな感じかなど・・見学に行き、できるだけ自分たちで実際の状況を見る情報収集を心がけています。

不明なことや希望の点がありましたら、いつでもお知らせください。もちろん、ショート玉樹、ディエ樹、ディじゅげむの利用希望についても、喜んで承ります。

~認知症ミニ講座~

"認知症"という言葉自体は病名ではなく、特有の症状を示す状態を総称する言葉です。認知症を 引き起こす病気というのはいくつもあり、下記に一例を挙げてみました。

 アルツハイマー病
 脳血管障害

 びまん型レビー小体病
 ピック病
 前頭側頭葉変性症

認知症の症状

~中核症状~

記憶障害・見当識障害・理解や 判断力の障害など

※記憶障害(今日の日付がわからないなど)

※見当識障害(今どこにいるかわからないなど)

~周辺症状~

不安・うつ・幻覚・妄想・徘徊

興奮・暴力など

認知症の基本的な症状である中核症状は診断上大変重要ですが、介護していく上で大きな問題になるのは周辺症状といわれる症状です。周辺症状は中核症状に対し、もともと持ち合わせている本人の性格や素質が深く関わり、置かれている環境や心理状態によっても表れ方が人それぞれ変わってきます。

そういった症状を、薬物療法・非薬物療法の両面から正しいアプローチを行い、次第に症状を穏やかにする働きかけをすることが大切ですが、そのためには早期に正しい病名を知ることが非常に重要になってきます。

編集後記

局地的な雨は多いのに取水制限。日頃から節水を 心がけてはいても、水道をひねれば水が普通に出て くる今、無意識に足りていないところがあるはず。 大切に使う気持ちを忘れないようにしたいです。



社会福祉法人 紬会 TELO296-49-3886

FAX0296-49-2987 http://www.tamaki.or.jp